

メディア品質論

第1Q 火曜 15:05-16:35 (一部変則日程)
すずかけ台キャンパス G223講義室

企業の第一線の研究開発を担ってきた2名の講師を迎え、優れたメディア品質を有する製品を開発するにあたっての基礎知識・実践例などを講義します。ここでは特に視覚メディアとしてデジタルカメラとディスプレイを取り上げ、その品質の評価方法や品質を高めるための技術を解説します。

500番台の講義になっていますが、M1の学生の履修も可能です。

担当講師

高田 勝啓 氏

デジタルカメラにおける画像品質

オリンパス株式会社 システム開発本部 本部長

デジタルカメラのノイズ評価法の開発、デジタルカメラ・内視鏡・顕微鏡などのデジタル撮像機器の画質客観評価法の開発など、同社の映像機器の光学設計・画質設計を担う。

杉浦 博明 氏

ディスプレイにおける画像品質

三菱電機株式会社 デザイン研究所 所長

監視カメラ・ディスプレイ等の映像機器およびカラーマネジメント技術、レーザーバックライト液晶TV等の広色域ディスプレイの開発・実用化を推進。IEC等の国際標準化にも貢献。

コーディネータ 山口雅浩 (序論および演習)



日程

2017年

4月11日(火) 15:05-16:35 第1回 画像におけるメディア品質総論(山口)

4月21日(金) 15:05-16:35 第2回 デジタルカメラにおける画像品質I(高田)

4月21日(金) 16:50-18:20 第3回 デジタルカメラにおける画像品質II(高田)

5月 2日(火) 15:05-16:35 第4回 デジタルカメラにおける画像品質III(高田)

5月 9日(火) 15:05-16:35 第5回

各種視覚メディアにおける品質評価・品質向上技術に関する演習I(山口)

5月16日(火) 15:05-16:35 第6回

各種視覚メディアにおける品質評価・品質向上技術に関する演習II(山口)

5月23日(火) 休講

5月30日(火) 15:05-16:35 第7回 ディスプレイにおける画像品質I(杉浦)

6月 6日(火) 補講 15:05-16:35 第8回 ディスプレイにおける画像品質II(杉浦)

キーワード

デジカメ

画質

主観評価

ディスプレイ

色空間

色域

知覚要因

画像処理

顕微鏡・内視鏡

標準化

sRGB

レーザーTV